

社協宮代

第101号

令和6年3月1日発行

編集・発行

社会福祉法人 宮代町社会福祉協議会

会長 中野 松夫

〒345-0817 宮代町字西原278

電話番号 0480-32-8199

FAX 0480-32-8299

ホームページ

<http://syakyou.org/>

Facebook

フォローして最新情報を得よう

LINE

友達追加はこちらから



障がいのある人のくらし特集 (P8～P10) 地域を元気にする応援事業

社協では、地区・自治会の事業を応援するために、さまざまなレクリエーション道具や備品・機材等の無料貸出し、また、行事を行う際の、一芸ボランティアや学生ボランティアの調整等も行っております。是非ご利用ください！！

一芸ボランティアの調整



学園台憩いのサロン

学生ボランティアの調整



宮代台サマーフェスタ



道徳1地区で餅つき会

レクリエーション道具の貸出



巨大ビンゴ 公式輪投げ 巨大宮代カルタ
巨大オセロ・宮代ふくしカルタ・モルック・ポッチャ等



辰新田金蔵クラブ ポッチャの様子

備品・機材の貸出



・長椅子 ・スクリーン
・パイプ椅子 ・プロジェクター
・簡易テント ・マイク・スピーカー

すてっぴ宮代 土・日の利用

土・日にすてっぴ宮代を地区・自治会のイベント等に活用

(詳細はP5 ページ参照)



4月から社協の会員募集 が始まります！

ご協力よろしくお願ひします。

(詳細はP2 ページ参照)

『社協宮代』広告募集！！

『社協宮代』に広告を載せ、宮代町全体にPRしてみませんか？

1枠：¥10,000 (社協宮代2回分及び社協のホームページに1年間掲載いたします。)

※広告のデータが無い場合は、作成も承ります。

※掲載可能枠を募集が上回った場合は、次号に繰り越させていただく場合があります。

女性行政書士による相談・遺言・後見サポート

無料相談ダイヤル 090-1886-0415

このようなお困りごとお気軽にご相談ください

☐相続手続きがよくわからない ☐家族のために遺言を作成したい
☐遺産分割協議書を作りたい ☐離れて暮らす認知症の親が心配
建設業や産廃の許可、補助金・支援金の申請サポートも承ります



めぐみ行政書士事務所 行政書士 加納 恵
TEL: 0480-38-6810 南埼玉郡宮代町西原 1316-5



『社協宮代』の発行には、赤い羽根共同募金の配分金の一部が使われています。



皆さんの会費が 地域福祉を支えています。



4月からの社協会員募集・日本赤十字社会員募集に
ご協力をお願いします。

★町民の皆様からご協力いただいている社協会員は、下記の事業費等に使用させていただいております★

会費の使途状況の割合

① 福祉活動支援 43%	② 高齢者・障がい者・児童福祉の推進・在宅支援 29%	③ 生活困窮者支援 18%	④ ボランティア 10%
-----------------	--------------------------------	------------------	-----------------

① 福祉活動支援

◆すてっぴ宮代施設等の貸出し
すてっぴ登録団体へ会議室を無料で貸出しています。



◆福祉活動推進事業所等支援事業
地域の福祉活動を推進している事業所に対し、必要な物品等の支援を行っています。

◆地区・自治会活動支援事業
備品の貸出しや出前講座等自治会活動の支援を行っています。



② 在宅支援

◆福祉機器貸出事業
さまざまな福祉機器の無料貸出しを行っています。(介護保険利用の方は対象外)



◆福祉車両貸出事業
車いすごと乗れる車両の貸出しを行っています。



② 高齢者・障がい者・児童福祉の推進

◆ふれあい友の会・ふれあい生活支援事業
ひとり暮らし高齢者の見守りや、家事援助等の生活支援(笑顔のチケットの配布)を行っています。

◆訪問理美容助成事業
理容・美容店に出向くことが困難な方に訪問による理容美容サービスを受けた際の費用の一部を助成します。

◆ユニバーサル大会(福祉カルタ)
福祉カルタを通じて障がいのある方と地域の方が交流する機会を提供します。

◆音訳 CD 配布事業
広報誌を音訳 CD や点字本にし、申し込みのあった方へ配布しています。

◆ゆうやけひろば(子ども食堂)の運営
低価格での食事の提供と居場所作りを目的とした子ども食堂をボランティアとともに運営しています。



◆就学ランドセル応援事業
ひとり親家庭等に対し、入学時のランドセル購入費用の一部を助成します。



③ 生活困窮者支援

◆福祉資金の貸付事業
生活費に困った方に応急的な貸付を行っています。

◆生活困窮者自立支援事業
生活にお困りの方の自立へのお手伝いをしています。

◆フードパントリー事業
支援の必要な方へ食料等を配布しています。

④ ボランティア活動支援

◆ボランティアセンター運営事業
ボランティアへの支援やコーディネート等を行っています。



◆福祉教育事業
小・中学校へ体験教室を行っています。

◆災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
災害時に備えて、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行っています。



お知らせ!

ふれあい友の会の皆様



お忘れてはないですか? 笑顔のチケット



1. 笑顔のチケットをお持ちの皆様へ

笑顔のチケットをお持ちの皆様、笑顔のチケットの利用期限(令和6年3月31日)が迫っています。ご利用されようとお考えの方は、お急ぎください。本年度の使用例を以下にお示しますのでご参考にしてください。

窓拭き・掃除・庭の手入れ・犬の散歩・移送サービス付添い・買い物代行・トイレ詰まり・お風呂掃除・一緒にお散歩・除草作業・剪定作業・障子貼り・ご仏壇の移動・粗大ごみの移動

2. 『ふれあい友の会』ってな～に

「ふれあい友の会」は、町内在住の65歳以上の一人暮らしの方が登録できます。「ひとり暮らしである」ということを民生委員さんが知ることができるのが、友の会に入る大きなメリットです。その他、交流会のご案内や、慰問品などを民生委員さんの訪問の際に配布しています。65歳以上で、まだ登録がお済でない方はぜひともこの機会にご登録ください。

宮代みんなのふくしカルタ

福祉について遊んで学べるカルタを、様々な方の協力のもと作成しました。読み札をすてっぷ宮代活動チームが考え、宮代町在住・在勤の様々な方に絵札を描いていただきました。令和6年度は、年齢や障がいに関係なく参加できるユニバーサルカルタ大会も開催予定です。

続報をお楽しみに♪

カルタの一覧は→



① えがおで声かけ見守りの輪

② た 楽しいねみんなと一緒に手話でお話

③ す 住みやすい宮代つくろう社協と共に!

④ ほ ほっとする親子の居場所子ども食堂



『宮代で共に暮らす映画会・講演会』 大盛況で終了しました！

令和5年11月26日（日）日本工業大学におきまして、『宮代で共に暮らす映画会・講演会』が行われました。当日は悪天候に関わらず203名の皆様に参加してくださいました。企画の趣旨は、地域社会で、支え合っていくことの重要性や素晴らしさをお伝えすること、また、たとえ認知症があってもその人らしく生活するにはどうしたらよいかを考える場をご提供することでした。

映画会・講演会を通じて、住み慣れた地域社会でその人らしく、最後まで生活していくためには、住民同士の支え合いや励まし合い、医療・介護の専門職の力が不可欠であるということを改めて知る機会となりました。



宮代町立の小学生の皆さんによる「心のふれあい絵手紙」が会場で展示されました。全ての作品が素晴らしいです。



信友直子（監督・一人娘）さんの講演では、「お互いさま」の社会をみんなで作っていくことが大切ですよのお話がありました。



日本工業大学の開場入口付近には、認知症に関連する事項をまとめたパネルを展示しました。皆さん熱心にご覧になっていました。

すてっぷまつり& 西原自然の森フェスタ

11/12（日）に、西原自然の森（福祉交流館すてっぷ宮代・郷土資料館・竹林）で、福祉・学び・環境をテーマにしたイベントを行い、約500名が参加しました。すてっぷまつりには、ボランティア団体の他、太極拳や社会福祉法人など『すてっぷ宮代活動チーム』23団体が参加し、それぞれの活動紹介や体験ブースを行いました。



スポーツフェスタ 2023

10/8（日）に、ぐるる宮代（宮代町総合運動公園）で、年齢・性別・障がいの有無に関係なく誰もが楽しめる「町民スポーツフェスティバル」に運営側として参加しました。さわやかクラブ連合会の皆さんにご協力いただき、輪投げ・パッゴー・ポッチャを行い、会場全体で延べ3,225名もの参加がありました。



福祉交流館「すてっぶ宮代」令和6年度 土日開所予定目

令和5年10月から第1土曜日と第3日曜日を開所しています。会議室・多目的室の貸出し(要事前予約)の他、交流スペースなどをご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

※社協通常業務(各種相談・支払等)は、原則対象外です。平日にご利用ください。

※会議室・多目的室の利用には1時間300円(営利の場合は600円)がかかります(すてっぶ宮代活動チーム等を除く)。

■開館時間

8時30分～17時15分 (※施設貸出時間は、9時～17時)

■開所予定日

4月6(土)・21(日)	5月4(土)・19(日)	6月1(土)・16(日)
7月6(土)・21(日)	8月3(土)・18(日)	9月7(土)・15(日)
10月5(土)・20(日)	11月2(土)・17(日)	12月7(土)・15(日)
1月4(土)・19(日)	2月1(土)・16(日)	3月1(土)・16(日)

■今年度休日開所の様子です。



『こどものじかん』はじめました!

平日の4時頃～5時の1時間

放課後に遊びにきてくれるお友達が増えてきたので、使用していない部屋を子ども達に開放することにしました。どのお部屋かは、毎日ランダムです。キッズスペースのおもちゃを持っていても、飲食もOKです。



教育支援資金貸付制度 ご案内について

高校・専門学校・短大・大学への入学時や在学中に必要な費用をお貸しします。

対象世帯

世帯の収入が一定の基準以下の世帯(低所得世帯)

対象経費

入学費、授業料、通学費、制服代、教科書代など

返済方法

卒業をして6カ月後からの返済(最長20年間)

利息

不要

※他方優先の制度になりますので、他の貸付制度が受けられない方は、社会福祉協議会までご相談ください。

ださい。また、貸付が決定するまで1か月ぐらひかかりますので、お早目にご相談ください。

また、貸付の決定は、埼玉県社会福祉協議会が行いますのでご期待に添えない場合もありますのでご了承ください。

ボランティア活動保険の更新受付開始

今年度ボランティア活動保険に加入した方・団体は、更新が可能です。更新手続きをすることで、4/1からの適用が可能になります。

保険料 <一人当たり>

基本プラン 350円、天災プラン500円

締切期限 3月22日(金)(目安の期間になります。)





令和5年度 赤い羽根共同募金



令和5年度赤い羽根共同募金運動が10月1日より行われました。区長・自治会長及び班長の皆様、宮代町民生委員・児童委員協議会、町内の小・中学生、宮代高校、宝光寺幼稚園、姫宮保育園、社会福祉法人じりつ、埼玉りそな銀行の方、そして町民の皆様のご協力によりたくさんの募金が寄せられました。有難うございました。金額は別表のとおりです。

共同募金会宮代支会 令和5年度一般募金実績 (R6.1月末現在)

戸別募金	1,811,000円	町内各地区自治会より
学校募金	34,980円	町内各小中・高校より
職域募金	157,942円	幼稚園、福祉団体、銀行、民生委員・児童委員、役場職員、社協職員
街頭募金	72,872円	町内中学生、民生委員・児童委員、役場職員、社協職員、日本工業大学
個人募金	1,919円	匿名
募金総額	2,078,713円	



日本工業大学の学園祭実行委員会の会計係の方が、学園祭で共同募金の活動をしてくださいました。

当日は、多くの方に募金をしていただき、合計で35,368円のお金が集まり、社会福祉協議会へ全額寄付をしていただきました。募金活動に携わってくださった学生の皆様、また、募金いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



令和5年度 歳末たすけあい募金一覧表

あたたかいまごころをありがとうございました。

皆様からお寄せいただいた歳末たすけあい募金は「歳末慰問品」等の事業費として、ありがたく活用させていただきましたので、ご報告いたします。

(敬称略・単位：円)

募金先	金額	募金先	金額	募金先	金額
伊草建設株式会社	10,000	福澤建設	5,000	有限会社小河原設備	5,000
有限会社FIL マネジメント	5,000	ペットホテル むくの木	10,000	有限会社中村モータース	10,000
株式会社中村工業所	5,000	松村会計事務所	30,000	有限会社経開水道設備	5,000
株式会社中野電機社	10,000	ミルクウユウ	5,000	有限会社福商	5,000
株式会社野口建設	10,000	有限会社島村工業	10,000	有限会社上原工業所	5,000
株式会社富士環境	10,000	株式会社幸和組	10,000	有限会社便所設備	5,000
行政書士深田輝夫事務所	10,000	株式会社高田工業所	5,000	株式会社岩崎設備	5,000
公設宮代福祉医療センター六花	5,000	株式会社木下建設	10,000	伊草自動車工業	5,000
さわやかクラブ連合会	26,683	株式会社木村設備	5,000	株式会社金子物産	10,000
高橋置業	10,000	株式会社錦木工務店	10,000	株式会社空衛設備	5,000
高柳歯科医院	5,000	金子建設株式会社	10,000	匿名(事業所)	10,000
千代田冷機株式会社	10,000	森牛乳宮代販売所オシダミルク店	5,000	匿名(個人)	100,000
デシマ設計株式会社	10,000	中村建設株式会社	20,000	匿名	100,000
有限会社萩原建設	100,000	有限会社セキ住設工業	5,000		
高月堂	10,000	有限会社関永測量事務所	10,000	合計	656,683

あたたかいまごころ ありがとうございます!

福祉のために役立ててほしいと、町民の皆様からたくさんの善意が寄せられました。

(令和5年10月～令和6年1月分)

<寄付金> 受付順・敬称略

□10/3	スポーツ吹矢 宮代支部	11,294円
□10/13	並木やすし	20,000円
□11/12	立正佼成会 春日部教会	65,000円
□11/15	おまわりメイククラブ代表 鴨宮敦子	70,000円
□11/20	並木やすし	20,000円
□12/12	辰新田町内会	10,100円
□12/13	並木やすし	20,000円
□12/18	宮代町グラウンド・ゴルフ協会	14,600円
□12/27	西光院	200,000円
□1/10	並木やすし	20,000円
□その他	匿名 21件	316,000円

※うち、使用目的指定寄付

■ひまわりの家基金	70,000円
■子ども食堂	354,000円
■事業所等支援	5,000円

<物品寄付>

- 10/2・4 川西正哉 飲料、文具 他多数
- 10/12 光宮 米、水、油、日用品 他多数
- 10/23 久喜宮代衛生組合 缶詰、乾麺、飲料 等
- 11/6 鷺谷由記夫 柿 40個
- 11/20 公設宮代福祉医療センター 六花 おこげ カレー味 10箱
- 11/20・27 秋間てる子 ポット2個、マイク、箸
- 11/24 和室美男 米 30kg
- 11/27 彩の国環境大学修了生の会 菓子、調味料、バックご飯、米23kg
- 11/29 角河博文 人参16kg
- 12/4・6 川西正哉 菓子、文具、味噌汁 他
- 12/12 前野正行 米 30kg
- 12/14 秋間てる子 石鯨 他
- 12/21 角河博文 人参 30kg
- 1/9 石田國男 オムツ、尿取りパッド
- 1/31 手塚哲夫 運動靴 10足
- その他 匿名 19件
缶詰、レトルト食品(カレー、おかゆ等)、米、じゃが芋、インスタントラーメン、油、飲料、海苔、クラッカー、乾麺、カップ麺、タオル、下着、シルバーカー、ポータブルトイレ、杵、臼 など

令和6年能登半島義援金 受付について

日本赤十字社宮代町分区（宮代町社会福祉協議会）で義援金の受付を行っております。宮代町分区で受付した義援金は、日本赤十字社埼玉県支部に全額送金され、被災地の日本赤十字社を通じて、被災者支援に使用されますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

また、義援金箱の設置場所は下記のとおりです。

設置場所：宮代町役場（福祉課、住民課、会計室）
宮代町社会福祉協議会
の窓口

受付期間：令和6年12月29日まで

募金額計 944,735 円

(令和6年1月末現在) カスマでの募金活動の様子

※領収書が必要な方はお申しつけください。



赤十字奉仕団 団員募集について

赤十字奉仕団は、災害に備えた活動を実施したり、赤十字の普及活動を行っています。

また、災害時を想定した訓練等を実施しますので、災害に備えた情報を得ることもできます。是非、団員として一緒に活動をしてみませんか？

主な活動

- ・赤十字の普及活動
- ・災害時に備えた活動 など



耐熱用のビニール袋でカレー作りを体験



ハイゼックス訓練 (西余原地区) 長瀬町へ視察研修

No.38

令和6年3月

ひまわり

HIMAWARI DAYORI だより

宮代ひまわりの家

宮代町字西原278

TEL : 0480 (32) 5589

FAX : 0480 (32) 8299

MAIL : himawari@syakyou.org

障がいのある人の暮らしを支える

1 「我がごと」「丸ごと」～地域共生社会とは～



近年、すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けた取組みが進められています。

地域や分野の垣根、「支え手」「受け手」の関係を超えて、年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、すべての人が自分らしく幸せに暮らすことのできる社会を目指すため、さまざまな団体や人々が「我がごと」として「つながり」を持ち、「支え合う」ことが必要です。

2 宮代町で暮らしている皆さんの想いは… ～「暮らす」「働く」～

障害者手帳を取得している方（約1,500名）を対象とした「宮代町障がい福祉に関するアンケート」（令和5年3月）調査結果より抜粋

今後（10年以内で）
どこに住みたいですか？
「町内」と答えた方 71.9%



今後（将来）働きたいですか？
64歳までの方のうち、半数以上（53.9%）が
「働きたい」と思っている

地域の人に
支えられていると思いますか？

- ・どちらともいえない 33.3%
- ・どちらかという支えられている 25.0%
- ・支えられている 15.6%

働く上で、どのような条件が
必要だと思いますか？

- ・自宅から近い 37.6%
- ・障がいに対する職場の理解がある 35.0%
- ・障がいに合った仕事である 32.9%
- ・時間、日数が調整できる 31.5%



障がいのある人が住み慣れた地域で「暮らす」「働く」ため、宮代社協では平成4年から「宮代ひまわりの家」を、平成8年から「福祉の店 喫茶ぶどうの樹」を運営して、地域の多くの方と一緒に活動を続けています。



宮代ひまわりの家

清掃、洗濯、資源回収などの作業活動、イベント等の日中活動を行っています。



喫茶ぶどうの樹

進修館2Fロビーにて、コーヒーや軽食を販売しています。

Next

「私たちを知ってほしい」町内のいろいろな場所で活動しています。



宮代ひまわりの家 活動紹介



町内のさまざまな場所で仕事や交流、日中活動に取り組んでいます。

☆ 作業・活動班

作業所の1日のスケジュール・流れ

- 9:00 登所(※1) 朝の会
各自活動場所へ移動
- 9:30 朝の会 ~ ☆ 作業・活動開始
- 12:00 昼食(※2) ~ 休憩
- 13:15 ☆ 作業・活動開始
- 15:40 帰りの会
- 16:00 降所(※1)



(※1) 登所・降所

送迎車や町内を走る循環バスを利用して登所します。徒歩や自転車で来る方もいます。



(※2) 昼食

ご自宅から持参、また仕出し弁当の注文ができます。

年間行事 & 学習体験

楽しみながら社会経験を重ねます



—お花見—
桜・バラ・藤・ひまわり・コスモスを見に行きます



—わくわくランチ—
毎月の行事
外食は楽しみの1つです



—節分 2月—
季節の節目
厄除けも兼ねています



—ハロウィン 10月—
みんなで仮装して
楽しみます



—水害訓練—
災害に備えて訓練



—納めの会 12月—
仕事納めの慰労会です



—自治会—
メンバーさんの生の声が届く!!
「20歳を祝う会」も主催しました



—日帰り研修—
年1回の社会体験の事業

【ひまわり班】
ウォーキングやリハビリ、
創作活動をしています





【資源回収班】
町内施設などで資源物の
回収(段ボールや空き缶)
をしています

【内職班】
タオルの検品・しわ伸ばし・
枚数確認を行います





【さわり班】
さわり製品の作成、販売
をしています

【自販機班】
町内外に設置している自販機の
飲料補充・売上管理をします





【清掃班】
宮代町保健センター、郷土資料館で
清掃作業をしています

【洗濯班】
公設宮代福祉医療センター六花
で洗濯作業をしています



地域交流事業

地域とのつながり



—ボッチャ大会—
町内の色々な方とふれあい、
日本テレビで放映されました



—こころをつなぐ展示会—
才能あふれる作品の数々



—エコキャップ回収—
町内小学校の取り組みに協力エコ
キャップを受け取りに行きます



—西原自然の森フェスタ—
出店団体として参加しました

福祉の店 喫茶ぶどうの樹

障がいのある方の社会参加や就業訓練の場として、地域の皆さんとの交流の場として、進修館2階口ビーで運営、営業しています。

1 たくさんの方の「つながり」があります

宮代ひまわりの家のメンバー、社協スタッフはもちろん、ボランティアの皆さんの協力、町内の障がい福祉サービス事業所の方や特別支援学校の生徒の皆さんの職業体験など、ぶどうの樹には地域のたくさんの方々がかかわっています。

働く

障がいのある方が喫茶、接客業務を行っています。



会計

運び

食器洗い

支える

社協スタッフが喫茶業務を担いつつ、障がいのある方が働きやすいようにサポートしています。

「メンバーや実習に来た方には、仕事として任せる部分は任せつつサポートするように心掛けています」



交流する

地域の皆さんにボランティアとしてお手伝いをさせていただき、障がいのある方と一緒に働きながら、お互いの理解を深めています。

「ぶどうの樹のお手伝いをしていて一番感じることは、お客様の優しさです。注文の時や飲み物を持っていくのが遅くなってしまうと、ニコニコと笑顔で待っていてくれます」

経験する

特別支援学校の生徒の皆さん、また町内の障がい福祉サービス事業所の方の職業訓練など、「働く体験、経験」をする場になっています。

「笑顔で対応できるようにがんばります」

「仕事を教わって、早く覚えたいです」



2 私たちが働いています「大切にしていること、頑張っていること、感じていること」



ぶどうの樹の仕事で楽しいことはどんなことですか？

「お客様と交流が持てること、顔見知りの方に声をかけてもらえるのが和みます」

大変なことはありますか？

「会計が立て込んだ時が大変ですが、丁寧に対応するように心掛けています」

ぶどうの樹の仕事で大切にしていることはどんなことですか？

「開店の準備をしっかりやることです」「会計や運びも頑張っています」

おすすめのメニューは何ですか？

「個人的には、そばめしとカレーがおすすめです」



つながり 支え合い 安心ある暮らし

「いつでも買い物に行きたい」、「お金も必要かな」、「地震や火事の時はどうしよう」…

障がいのある人が安心して生活を送るためには、たくさんの「つながり」「支え合い」が必要です。これからも地域のみなさんと一緒に活動していきます。

